

GINGA REPORT 401

No.71
2021.04

そらんぼ四日市 検索

発行日：令和3年4月1日
編集&発行：四日市市立博物館・プラネタリウム
電話：059-355-2700

4月の星空 星図：ステラナビゲータ9/(株)アストロアーツ

ビッグ・ディッパーで探すビッグな星座

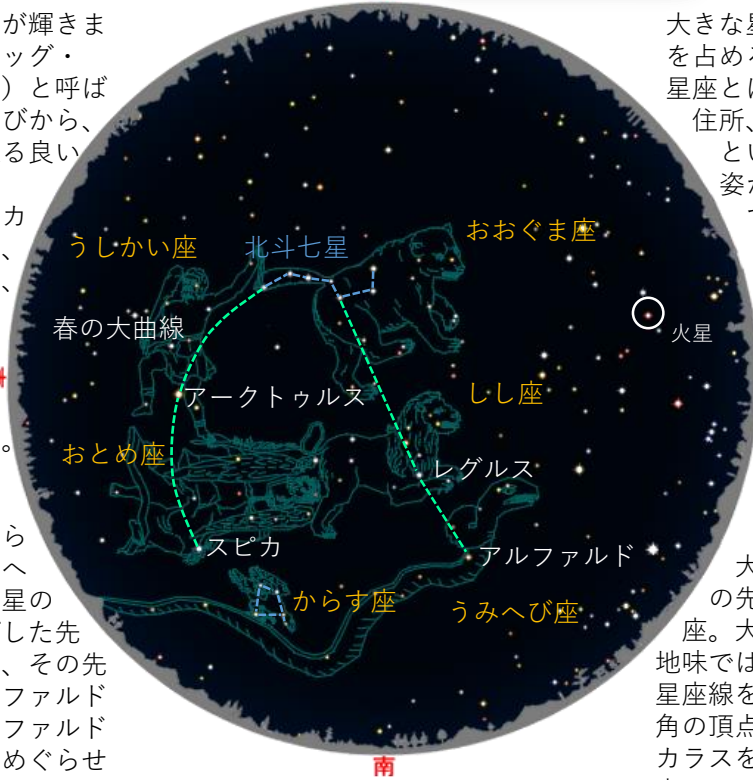
4月15日21時の星図

現在の星座の役割

4月は北の空高くに北斗七星が輝きます。北斗七星は英語圏ではビッグ・ディッパー（大きなひしゃく）と呼ばれ、大きくわかりやすい星並びから、様々な星座を探ることが出来る良い目印となっています。

北斗七星の持ち手の部分をカーブに沿って伸ばしていくと、うしかい座のアークトゥルス、おとめ座のスピカが見つかります。アークトゥルスにはクマの番人という意味があります。北斗七星を含むおおぐま座を見張っているのです。

おおぐま座とおとめ座は、全星座の中で第3位と第2位の大きさを誇る星座です。さらに春の空には、第1位のうみへび座も見えています。北斗七星のひしゃくの皿の星を南に伸ばした先にみつけるしし座のレグルス、その先で輝くのがうみへび座のアルファルドです。オレンジ色に輝くアルファルドは、大きなへびの身体に血をめぐらせる赤い心臓のようにも見えます。



大きな星座と小さな星座の違いは、空を占める面積です。現代の天文学では、星座とは空の領域を意味します。空の住所、地名のようなものです。星座という様々な大きさの街の中に、姿かたちもばらばらな星が暮らしているイメージでしょうか。つまり、「おとめ座に不思議な新天体発見！」なんてニュースがあったら、空のどのあたりで起きたことなのかというのが一瞬でわかります。

からす座

北斗七星からアークトゥルス、スピカを結んだ曲線は、春の大曲線と呼ばれます。この曲線の先に輝く小さな四角が、からす座。大きな星座たちに比べると少し地味ではありますが、小さいからこそ星座線を繋ぐのは簡単です。小さな四角の頂点で輝く星は、いたずらをしたカラスを空に打ち付けるための釘が光っている様子なんだとか。



4月のガリレオ教室

火星探査の実際

新たな探査機が火星に着陸し、2年におよぶミッションが始まりました。どんどん身近になる火星について、天文ボランティアと一緒に学びましょう。

日時：4月11日（日）
① 11：00～11：20
② 14：00～14：20

場所：5階 コズミックラウンジ
料金：無料
定員：14名



今月の天文トピック

コズミックスクール「プラネタリウムボールをつくろう」

5月1日（土）にコズミックスクール「プラネタリウムボールをつくろう」を行います。プラネタリウムボールは正確に言うと「天球儀」です。地球儀が地球の様子を模した球体であるのに対し、天球儀は天球、つまり星空を模した球体です。今回は全天88星座の絵が描かれた天球儀を制作します。星座同士の位置関係を理解する手助けとして、手のひらサイズの天球儀を作ってみませんか。

日時：5月1日（土）
14：00～15：00
15：30～16：30
定員：各回20組（当日先着順）
料金：無料
対象：小学3年生以上と保護者
場所：1階講座室

スターウォッチング

博物館主催きらら号観望会

日時：4月24日（土）19：30～21：00
場所：博物館前市民公園
内容：月を見よう



編集後記

春は星空観察に適した季節とは言えません。黄砂や花粉といった物質が直接的に邪魔をしたり、春の嵐による強い風で星が揺らいだり…。

そんな季節だからこそ、少し大雑把に星座を探してみるのも良いかもしれません。明るい一等星を見つけたら、このあたりが〇〇座！という風に。春の大きな星座たちなら、きっとおおらかに許してくれるはず！？

4月の月

4日 下弦

12日 新月

20日 上弦

27日 満月

※天候不良時は中止です。
※当日受付・参加無料です。
※マスク着用、手指消毒、観望会受付票の記入をお願いいたします。